

平成 29 年 6 月 11 日(日) 第 1 回山形便教会 山形掃除に学ぶ会(第 113 回)

初夏の風が爽やかなこの日、東北初の「山形便教会」が立上げられました。
名乗りを上げてくださったのは、松尾芭蕉で有名な山寺のある山形市立山寺中学校の山口俊一先生です。

いつも山形掃除に学ぶ会にご尽力いただいている小川秀人先生と山口結実先生を含む 5 名の先生方と、世話人 10 名が参加して開催されました。

会場となった山寺中学校は小中学校が一緒の校舎という小さな学校ですが、周りも校舎内もとても素朴で温かい雰囲気漂う、素晴らしい環境でした。

当日初顔合わせでしたが、小川秀人先生が山口俊一先生の恩師であったり、山口結実先生が以前この山寺中に奉職していたことがあるなど様々なご縁がありました。

そして大場世話人は、手順や道具の説明、使い方、そして相談役の想いに至るまで、丁寧にわかりやすく説明しながら指導してくださいました。

参加された先生方より「便器に向かう距離感と生徒に向かう距離感は同じ。最初からガツガツ行くのではなく、最初はやさしく、必要なところで力を入れる、その時々に合わせて向き合わなければならない。」「道具や水・洗剤などへの配慮が感じられた。」「今まで目をそらしてきた汚れ(子供たちとの関わり)に正面から向かう覚悟をもたなければ」などの感想をいただき、この「掃除に学ぶ会」の趣旨をよく理解してくださった様子でした。

「山形で便教会を・・・」という長年の夢が叶った記念すべき日となりました。代表世話人から「小さく初めて大きく育てましょう。」というお話もあり、これから山形掃除に学ぶ会で全面サポートしていきたいと思えます。

